

やさいレポート (令和5年6月号)



トマト



発行日：令和5年6月6日

1. 卸売価格の動向

○278 円/kg (6月3日)

➤ 平年比：104%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○618 円/kg (5月全国平均)

➤ 前月比：92%、平年比：110%

➤ 東京：371 円 (4玉)

➤ 大阪：106 円 (1玉)

○特売店舗数/調査店舗数

➤ 東京：7/20 (前月6/20)

➤ 大阪：5/10 (前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○346 g/人 (4月全国平均)

➤ 前月比：125%

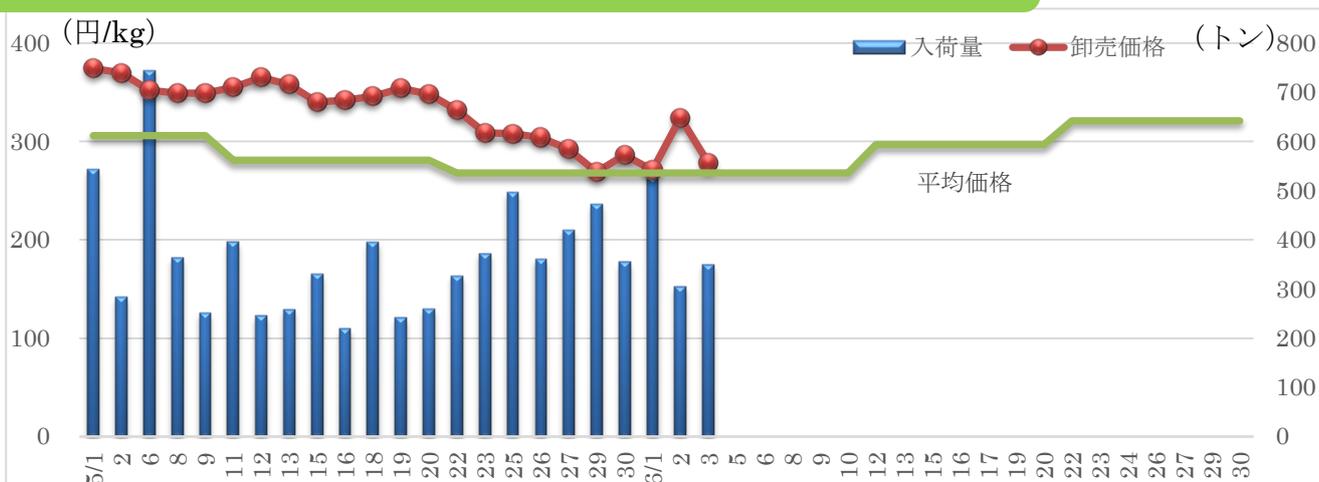
➤ 前年同月比：102%

○3,783 g/人 (2022年年間)

➤ 前年比：93%

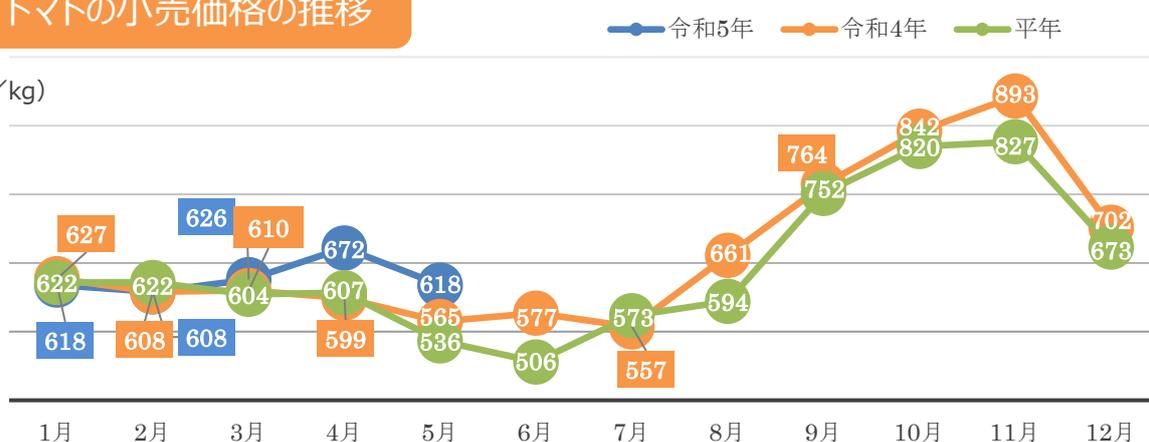
(総務省統計局家計調査)

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (5/16)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (5/16)	前年並み	平年並み	平年並み	-
山口県阿東地区 (5/30)	前年並み	平年並み	-	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県津軽北西部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/03~6/30)

週別の天候				
6/03~6/09	北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
6/10~6/16	北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、前線の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/17~6/30	全国的に、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低30 並40 高30%	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低30 並40 高30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

○434 t (4月輸入量)

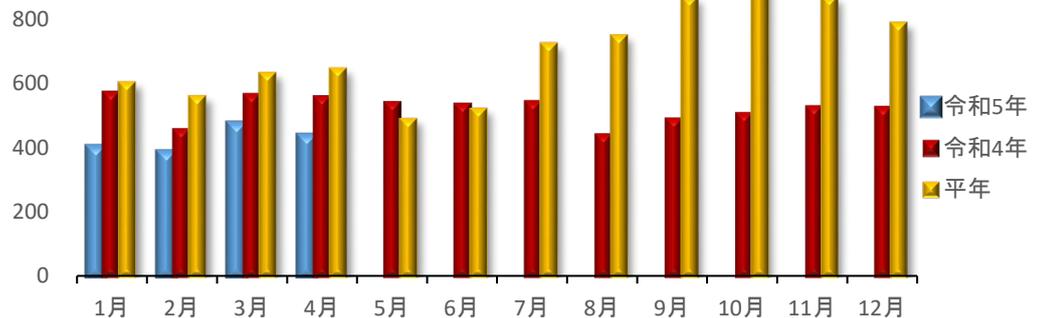
➤ 前年同月比：78%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 348トン
- 2位 カナダ 44トン
- 3位 メキシコ 29トン

(財務省貿易統計)

1,000 (トン)



9. 一口メモ

5月は、静岡産、熊本産、愛知産、栃木産、千葉県などの促成作型が最盛期後半で入荷量が安定したものの、需要も底堅かったことから価格は平年を上回りました。

6月は、静岡産、熊本産、愛知産、栃木産、千葉県などの促成作型が終盤になるものの、後続の福島産などの東北産の入荷も始まることから市場入荷量は安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793